

恋人の聖地・大興善寺に

基山町

「最強金属」を開発する企業として、テレビ番組の企画で注目を集める日本タングステン基山工場が25日、基山町の大興善寺に超合金製のハートのモニュメントを寄贈した。寺は恋人の聖地に認定されており、「絶対に割れないハート」としてカップルを結びつける新たな名物となりそうだ。

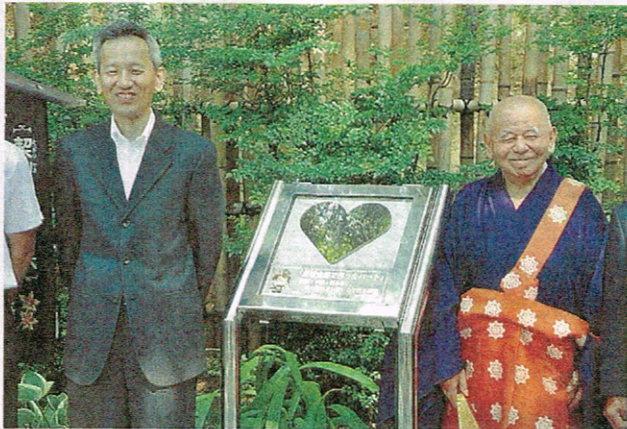
「最強金属」日本タングステン寄贈

ハートは縦横40センチ、重さ約20キログラム。硬さを追求したテレビ番組のものに対し、モニュメントはさびや変色ができないことを重視し、かきれいになるよう工夫して製造した。町観光協会から提案を受け2カ月間かけて出来上がった。

パネルに取り付けられ、「恋愛・学問・悩み事

に、絶対割れない強い心で打ち勝つ」という文字も添えられている。モニュメントは寺に隣接する「契園」の頂上に設置し、この日は除幕式があった。神原玄應住職(78)は「この輝きが一層広がり、基山町が元気になっていけば」と期待。製造責任者の松原賢典さん(29)は「このハートの基で結婚したという話が聞かせるようになれば、自分も独身なので御利益があるといいますが…」とつぶやいた。

(川崎剛)



大興善寺に寄贈されたハートのモニュメント。左は日本タングステン基山工場次長の山崎洋さん、右は神原玄應住職＝基山町の大興善寺